

Recommend >

大規模解体・基礎解体で威力を発揮・次世代大割機

アーム開閉速度の向上を目的に、新型増速バルブと新型センタースイベルを装着し新登場。
従来比 50%以上の圧力損失の低減を達成しております。
また開口幅拡大に伴い、先端出力も増加する事で、よりパワフルな破碎が可能になりました。
解体対象物の大型化と高強度化に対応できる、次世代の大割機です。



撮影・取材ご協力：株式会社前田産業様



〔開閉効率向上〕

アームの開閉速度、特にアーム開きスピードの高効率化を目的に新型増速バルブと新型センタースイベルを開発し、新搭載しております。



〔高強度化対応〕

対象物の高強度化に対応すべく、中間ツメのアプローチ角度・開口幅を適正化し、カタログ値以上の破碎性能を発揮します。



〔優れた耐久性〕

特殊鋼の採用により、優れた耐久性を実現。
またハーフカバーとしていたロッドカバーを密閉型に変更することで、ロッドの保護性能が向上しました。

今回は熊本市内の現場を訪問してまいりました。

現場は独立フーチング基礎の撤去作業が行われていて、SK1300LC セパレートブームに TS-WD2000V を装着し分厚い基礎の破碎を休むことなく進められていました。

基礎サイズは大割機の最大開口幅を超え、それに加え高強度の状況下でしたが、TS-WD2000V のストロングポイントである破碎力、中間爪のアプローチ角度を見直した事で、効率の良い破碎作業が出来ていると印象を受けました。TS-WD2000V には新型増速バルブ・新型センタースイベルが搭載させている事から開閉効率がアップレショベルとのマッチングバランスが良く解体効率のみならず、ショベルの省燃費性能に直結し、生産性の向上や環境に優しいアタッチメントとも言えると思います。

また作業はオペレーター様が破碎ポイントを的確に見極め、大割機の良さを引き出しながら進められ、強靱さと安定性を感じました。この度は撮影にご協力いただき、誠にありがとうございました。《 PR 戦略室・小原 》



現場動画

NANSEI NEWS >

東京都青ヶ島村において、漁船運搬用ケーブルクレーンの設置工事がこのたび無事完了いたしました。

本設備は、急峻な地形により船の係留が困難な同地域において、漁船の安全かつ効率的な運搬を可能にする重要なインフラです。

設計から施工に至るまで、厳しい自然条件や限られた施工環境に対応しながら、品質と安全性を最優先に取り組んでまいりました。

今後は本設備の稼働により、地域の漁業活動のさらなる安定化と発展に寄与することが期待されます。また、本設備は約 30 年前の据付、約 20 年前の改造更新を経ており、長い歴史を有しています。

今後も長期にわたりご活用いただけるよう、技術の継承と万全のメンテナンスサポートに努めてまいります。《 南星機械 広報チーム・広岡 》



OKADAの「今」をお届けします

AIYON News

Vol. 62

Jul 2026





Exhibitor >

6月17日（水）～6月20日（土）の4日間、幕張メッセにて開催されたCSPI-EXPO2026（第8回 国際 建設・測量展）は、おかげさまで多くのお客様にお越しいただき、大盛況のうちに終了いたしました。昨年に続き最終日は一般の方も入場ができ、小さいお子さまから学生など業界関係者以外の方々にもご興味をいただきました。ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました。弊社は、今後ともより良い製品を皆様にご提供できるよう精進してまいりますので、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



本年も多くのお客様にお越しいただきました。新製品、参考出品そして林業機械などご覧いただきありがとうございました。新製品について多くの質問やご意見をいただく中で特に高強度に対応するアタッチメントは今後、益々要求が多くなるのでは?!と・・・、弊社のアタッチメントに期待を寄せているとの声もいただき、この先の解体事情も変化して行く事が感じとれました。また大型アタッチメントの交換作業で活躍している「SE カブラ」について近年、現場に定着してきており安全性、生産性の向上に欠かせない装置として認知されていると現場の声をいただきました。ほか TS-W カッター、TSRC 大割機など 11-16 tクラスが、ようやくシリーズ化される事に興味を示していただきました。今回の展示関係では「Blue Pride ―オカダブルーに誇りを持って―」のタグラインをベースに、大型アタッチメントの TOP-1000J と TS-WD2000V (100t ショベルクラス) の縦置き展示を実施したところ多くの注目と企業 PR、ブースの迫力感と弊社の躍動感をお客様にお伝えする事ができたと感じております。受付ではノベルティグッズと定番のエコバックを配布、多くのお客様にお渡しできましたが、予想を遥かに上回る来場者で最終日を前に在庫切れとなってしまう、楽しみにしていた皆様には申し訳ない気持ちでいっぱいです。最終日は一般の方の来場があり建設機械、重機やアタッチメントに興味のある方や子供達が多く来場していただきました。また大型バックパネルのボードスペースに自由に落書きができる告知を前日SNSで発信!たくさんの子供達が弊社ブースに寄ってくれてショベルやアタッチメントの絵を器用に描いたり、弊社のキャラクター、オカダライオン・ニャンセイシールを思い思いに貼り付け、楽しい!嬉しい!の顔をたくさん見る事ができました。普段、壁に自由に絵を描く事は中々ないと思うので楽しんでいただけたのではないのでしょうか。来年もまた遊びに来てくださいね。

Exhibitor >

製品展示のラインアップ



TS-WD1100V



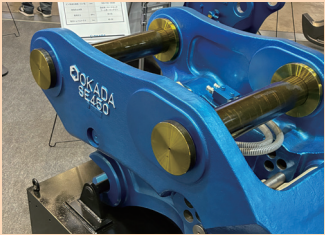
TS-WD500CVL



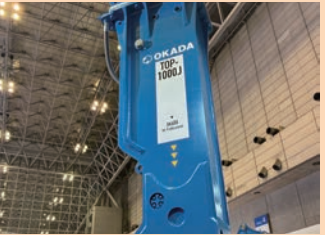
OSC-200D (COMING SOON)



OSC-360D (COMING SOON)



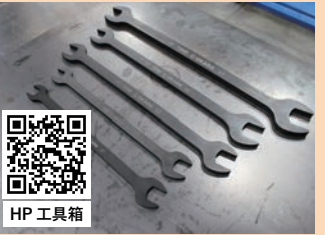
SE450



TOP-1000J



オカダオリジナル工具箱セット



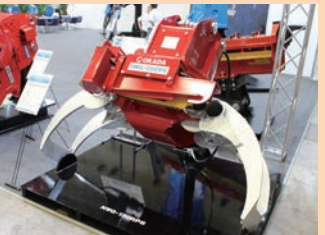
特殊スパナ (5 種)



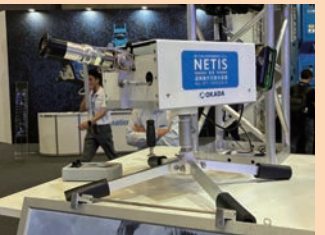
OHB-130



ONB-150



NWG-130RPS



ASK-300B

information >

NEW ラッピングトラック

撮影・取材ご協力：大阪陸運株式会社様

弊社のアタッチメントや備品などを全国に運んでいただいている大阪陸運株式会社様の車両が新しくラッピング加工され、CSPI-EXPO2026 で初お披露目となりました。弊社のタグライン「Blue Pride」をデザインとして採用いただきました。大阪陸運株式会社様から「お客様の大切な製品を運ぶだけでなく、その企業の想いやブランドイメージも一緒にお届けする気持ちで日々運行しております」と心強いメッセージをいただきました。本タグラインには、コーポレートカラーである「オカダブルー」に込めた、技術と品質への自信、そしてものづくりに対する誇りの想いが表されています。オカダブルーは単なる製品の色ではなく、お客様に安心して選んでいただける製品を提供し続けるという姿勢を象徴するものです。

■タグライン

「Blue Pride ―オカダブルーに誇りを持って―」
これからもお客さまとのコミュニケーションを大切に、技術の進化、社会の変化、お客さまのニーズに向き合いながら、充実のサポート体制でより良い製品のご提供に努めて参ります。それこそが、オカダアイオンの“Blue Pride”なのです。

私たちの挑戦は、まだ序章に過ぎません。
オカダブルーを世界へ、そして未来へ。

現場などでラッピングカーを見かけた際には弊社の想いを少しでも思い出していただけますと幸いです。



特設ページ

